



## 日本共産党区議団の質問項目

### ●トマ孝二議員の代表質問

#### 1. 区民のいのちと暮らしにかかわる国政問題について

- (1)憲法第9条守れ
- (2)核兵器禁止条約に参加を

#### 2. 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1)100年に一度の災害にふさわしい対策を
- (2)PCR等検査の拡大と安全・迅速なワクチン接種を
- (3)保健所と医療体制の強化を
- (4)中小業者、文化芸術関係者、区民への支援を

#### 3. 暮らし、福祉、教育優先の区政への転換について

- (1)大企業奉仕やめよ
- (2)ケア労働者の処遇改善を
- (3)国民健康保険料の引き下げを
- (4)特別養護老人ホームの増設を

#### 4. 教育について

- (1)渋谷図書館廃止条例の撤回を
- (2)学校給食の無償化を
- (3)少人数学級の実現を

### ●牛尾まさみ議員の一般質問

#### 1. 気候危機対策と持続可能なまちづくりについて

- (1)気候危機打開に向けた国と区のとりにくみにいて
- (2)東京一極集中と大型開発の中止を

#### 2. 子育て支援について

- (1)認可保育園の増設と保育の質の向上を
- (2)子ども医療費の高校生までの無料化を
- (3)出産一時金の増額を
- (4)子育て世帯・若者世帯の家賃補助の実施を

## 第4回区議会定例会は、11月24日～12月8日 渋谷図書館廃止撤回を！いのち・くらし最優先へ論戦

11月24日から、第4回区議会定例会が始まり、本会議2日目にトマ孝二議員が、3日目には牛尾まさみ議員が、一般質問を行いました。

### ●代表質問の概要

今回の代表質問では、国政問題として、総選挙後急速に強まっている憲法第9条を改憲し戦争する国への動きをストップし、核兵器禁止条約への参加をすすめるため

に、渋谷区議会から声を上げました。

区政では、日本共産党区議団が夏から秋に行ったアンケートに寄せられた区民や中小業者の実態や声をもとに、コロナ禍でこそ求められる区民のいのち、くらしを守る自治体の役割を問い、新型コロナウイルス対策の抜本的強化、ケア労働者の処遇改善、くらしを守るための国民健康保険料の引き下げ、学校給食の無

償化、特別養護老人ホームの待機者解消や小中学校全学年での35人学級の実現などを求めました。

とりわけ渋谷図書館の廃止条例については、図書館の役割を明らかにしながら、区民無視、教育・文化否定の暴挙を告発し、撤回を求めました。

### ●一般質問の概要

一般質問では、人類の存亡

のかかった気候危機を打開するために、日本共産党としての提案を示しながら、国と渋谷区がふさわしい責任を果たすことを求めるとともに、持続可能な街づくりを求めました。

子育て支援では、来年度認可保育園に入れない待機児が見込まれる中で、認可保育園の増設による待機児解消と保育の質の確保、コロナ禍に苦しむ子育て世帯への負担軽減として子ども医療費無料化、出産一時金の増額、子育て世帯・若者世帯の家賃補助制度の実現を求めました。



## 暴力・支配の根絶・ジェンダー平等を

### 「あるこうよ むらさきロード2021」開かれる

DVや性暴力、虐待をなくそうと11月23日、区内で開かれた「第13回あるこうよ むらさきロード2021」(同実行委員会主催)に、私も警備のお手伝いで参加しました。

被害者や支援者ら100人以上が参加。思い思いのむらさきいろの飾りや仮装をして、青山通り、表参道、明治通りを、コールやダンスで元気にパレードし、その後集会を行いました。

党派を超えた議員が参加、日本共産党の山添拓参議院議員も参加(左写真)、あいさつしました。